

NIKKEI・W. マイナビ2022 新卒採用広告特集

地域別ランキング

地域の主力企業がランクイン
地銀が上昇、安定志向強まる

北海道から九州・沖縄まで日本全国を8エリアに分け、そのエリアに本社を構える企業をランキング化した。

「北海道」は、店舗数を拡大し、テレビCMで知名度を高めたニトリが1位。ドラッグストアや調剤薬局など地域医療に関わる

企業が順位を上げた。

「東北」は、マスクの生産で話題を集めたアイリスオーヤマが1位を獲得。地方銀行は30位内に11行が入り人気は堅調だ。

田中将大投手が復帰した楽天イグルスが入った。

「関東・甲信越」はオリエンタルランドが1位。

タルランドや関連企業が上位に入り、根強いデイズニー人気を示した。新卒採用に積極的なノジマが6位に登場。地方銀行や信用金庫など、地元企業を選挙する傾向がみられた。

「東海」はトヨタ自動車が入った。グループ企業も上位に入った。2大パンメーカーがトップ10入りするほか、名古屋銀行、愛知銀行などの地銀も目立った。

「北陸」は新卒採用に力を入れた。九州・沖縄」は地銀、食品系企業が多くランクインした。

れる専門店のほか、YKKグループなどのメーカーや地銀などさまざまな業種がそろった。「関西」は任天堂やアシックスなどの地元メーカーに加え、大手生保が上位に並んだ。

「中国・四国」は1位のマツダ以下は食品、地銀が上位を占めた。ショッピングモール運営企業の躍進も目立つ。

九州・沖縄」は地銀、食品系企業が多くランクインした。

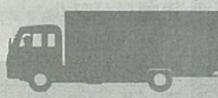
順位	企業
1	クスリのアオキ
2	コマニー
3	システムサポート
4	北陸銀行
5	朝日印刷
6	YKKグループ
7	カラフルカンパニー
8	ゲンキー
9	アイ・オー・データ機器
9	ジャクエツ
11	富山富士通
12	北陸電力
13	福井銀行
14	北國銀行
15	高桑美術印刷
16	テルズ&クイーン
17	アルビス
18	澁谷工業
19	津田駒工業
20	アルスホーム
20	クラスコグループ
22	富山村田製作所
23	CKサンエツ
24	金沢村田製作所
24	三谷産業
26	三協立山
27	柿本商会
28	アイシン・エイ・ダブリュ工業
28	立山科学グループ
30	セコム北陸
30	富士通北陸システムズ
30	北陸電気工事

順位	企業
1	トヨタ自動車
2	一条工務店
3	スズキ
4	フジバングループ本社
5	デンソー
6	敷島製パン(Pasco)
7	名古屋銀行
8	愛知銀行
9	リゾートトラスト
10	スギ薬局(スギ薬局グループ)
11	ミツカングループ
12	アールプランナー
13	豊島
14	大垣共立銀行
15	ネクステージ
16	アイシン
17	豊田自動織機
18	中部国際空港
19	中部電力
20	トヨタホーム
21	ジェイアール東海ホテルズ
22	ヤマハ発動機
23	名古屋鉄道
24	十六銀行
25	井村屋グループ
26	静岡銀行
27	ATグループ
28	中日本高速道路(NEXCO中日本)
29	ゲオホールディングス
30	バローホールディングス
30	ブラザー工業

順位	企業
1	オリエンタルランド
2	イオングループ
3	富士通
4	ミリアルリゾートホテルズ
5	日産自動車
6	ノジマ
7	ファンケルグループ
8	カインズ(CAINZ)
9	ブルボン
10	都市再生機構(UR都市機構)
11	横浜銀行
12	千葉銀行
13	カチタス
14	亀田製菓
15	横浜信用金庫
16	アルファシステムズ
17	成田国際空港
18	ココカラファイン ヘルスケア
19	赤城乳業
20	富士薬品
21	クリエイトエス・ディー
22	富士ソフト
23	アルプス技研
24	横浜農業協同組合(JA横浜)
25	神奈川銀行
26	千葉興業銀行
27	江ノ島電鉄
28	京浜急行電鉄
29	川崎信用金庫
30	八十二銀行

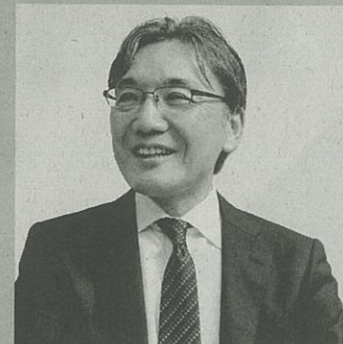
順位	企業
1	アイリスオーヤマ
2	七十七銀行
3	東北電力
4	日本住宅
5	オノヤ
6	ユアテック
7	薬王堂
8	岩手銀行
9	伊藤ハムデリー
10	岩手医科大学
11	秋田銀行
12	楽天野球団 東北楽天ゴールデンイーグルス
13	仙台銀行
14	トヨタ自動車東日本
15	カメイ
16	山形銀行
17	みちのく銀行
18	JR東日本東北総合サービス
18	バイタルネット
20	青森銀行
20	東邦銀行
20	北都銀行
23	北日本銀行
23	シリウス
23	ゼビオグループ
23	三井不動産リアルティ東北
27	ヨークベニマル
28	青葉化成
29	東北ミサワホーム
30	荘内銀行

順位	企業
1	ニトリ
2	アイングループ
3	ツルハグループ
4	北洋銀行
5	北海道ガス
6	北海道銀行
7	ホクレン農業協同組合連合会
8	北海道電力
9	イオン北海道
10	ヤマチユニテッドグループ
11	ロゴスホーム
12	メディカルシステムネットワーク(なの花薬局)
13	コープさっぽろグループ
13	ナシオ
15	よつ葉乳業
16	サッポロドラッグストア
17	大丸
18	北海道旅客鉄道(JR北海道)
19	柳月
20	ニトリバブリック
21	NTTデータ北海道
22	六花亭製菓
23	北海道労働金庫
24	もりもと
25	札幌駅総合開発
26	ロイズコンフェクト(ROYCE')
27	ベル食品
28	北海道新聞社
29	あいプラン
30	アレフ
30	ホームロジスティクス
30	練成会グループ



NIKKEI・W. マイナビ2022 新卒採用広告特集

就活では「キャリア開発力」が重要に



東京都市大学 学生支援部 部長
住田 曉弘 氏

【略歴】大手人材・情報サービス会社で人事や就職事業、キャリアカウンセラー養成事業の責任者を経験。人材・教育コンサルティング会社の役員などを経て、東京都市大学に入職。複数のキャリア支援関連の資格を有し、多数のキャリア・就職関連組織の重職も務める。

新型コロナウイルスの感染拡大という想定外の状況下で進行した2020年春の就職活動は、大手企業がオンライン採用に迅速に移行する一方、中堅・中小の多くは移行に時間がかかった。例年は大手が採用を終えた後は中堅・中小が主戦場。ただ、昨年は後半まで内定をもらえない学生も多く、前半に内定を得た学生との差が鮮明になった。

また、留学、部活動、アルバイトなどの活動が大幅に減少し、学生は自分をアピールする材料の見直しを迫られた。

ここで、重要になったのが日々の大学生活で培った「学び」だ。この「学び」は単なる知識の習得では

なく、他者との建設的な共同作業や課題の設定、解決策の提案に至る経験など、主体的に考えながら学ぶ経験を指す。低学年のうちからこういった経験を積み重ねること、社会で必要な基礎力や仕事への向き合い方を身につけることができる。

変化が大きく予測が困難な時代において、必要な力をアップデートする「キャリア開発力」も重要だ。社会の動きをふまえたうえで、自分が進みたい方向と必要な学びを整理し、学んだ結果を振り返るサイクルで、キャリア開発力を高めてほしい。採用の場面でも、学生時代の行動は社会人になっても「再現性」があると考えられ、主体的に新

しい学びを続ける習慣の有無が評価される傾向が強くなっている。

学生の皆さんはどんな欲に挑戦してほしい。たとえ満足した結果まで到達できなかったとしても、学んだことを伝えられれば評価される。挑戦した経験のある学生とない学生で、就活時や入社後に大きな差がつく。学びをベースにしたキャリア開発の経験こそ、これからの就活に不可欠だろう。

人生100年時代、「キャリア開発力」は社会人になってから一段と必要となる。自分のキャリアを能動的に作る力の基礎を学生時代に習得するメリットは大きい。

コロナ禍の就活生はともすると孤独になりがちだ。どういった業界、企業に進めばよいのか、自分の強みは何か。一人で考えているとうまく整理できないことも多い。保護者は自分の価値観を押し付けることなく子供の本音を上手に引き出したうえで、世の中の動きを伝え、子供の意欲を高める手助けをしてほしい。その行為はビジネスパーソンとしての自らを整理する良い機会にもなるのではないか。

集計方法

該当する区域に
本社を置く企業で集計

集計対象人数

北海道=2,127人
東北(青森県・岩手県・秋田県・宮城県・山形県・福島県)=1,377人
関東(甲信越(東京除く)・茨城県・栃木県・群馬県・埼玉県・千葉県・神奈川県・新潟県・山梨県・長野県)=7,636人
東海(岐阜県・静岡県・愛知県・三重県)=7,277人
北陸(富山県・石川県・福井県)=1,644人
関西(大阪府・京都府・奈良県・兵庫県・滋賀県・和歌山県)=10,527人
中国・四国(鳥取県・島根県・岡山県・広島県・山口県・徳島県・香川県・愛媛県・高知県)=3,032人
九州・沖縄(福岡県・佐賀県・長崎県・熊本県・大分県・宮崎県・鹿児島県・沖縄県)=3,623人

九州・沖縄

順位	企業
1	アイ・ケイ・ケイ
2	ふくおかフィナンシャルグループ
3	西日本シティ銀行
3	西原商会
5	レベルファイブ
6	TOTO
7	西日本鉄道
8	久原本家グループ
9	福岡トヨタ自動車
10	九州旅客鉄道(JR九州)
11	安川電機
12	九州電力
13	コスモス薬品
14	キューサイ
15	えがお
16	やずや
17	総合メディカル
18	シャボン玉石けん
19	テレビ西日本
20	Lib Work
21	西部ガス
22	ジャパネットホールディングス
23	RKB毎日放送
24	福岡ソフトバンクホークス
25	九州フィナンシャルグループ
26	再春館製薬所
27	トヨタ自動車九州
28	トライアルカンパニー
29	ドラッグストアモリ
30	新日本製薬

中国・四国

順位	企業
1	マツダ
2	エフピコ
3	オタフクソース
4	ひろぎんホールディングス
5	オハヨー乳業
6	イズミ
7	中国銀行
8	アヲハタ
9	両備システムズ
10	あわしま堂
11	カバヤ食品
12	アンデルセングループ
13	中国電力
14	ツルハグループドラッグ&ファーマシー西日本(ウオニツ・ウェルネス・ツルハドラッグ)
15	広島信用金庫
16	モルテン
17	広島ガス
18	広島電鉄
19	NTTデータ中国
20	ハローズ
21	シモハナ物流
22	広島マツダ
23	広島市信用組合
24	四国電力
25	伊予銀行
26	福助工業
27	ブプレひまわり
28	広島トヨペット
29	西川ゴム工業
29	ミカサ

関西

順位	企業
1	日本生命保険
2	Sky
3	積水ハウス
4	任天堂
5	アシックス
6	住友生命保険
7	パナソニック
8	西日本旅客鉄道(JR西日本)
9	ミズノ
10	NTT西日本グループ
11	江崎グリコ
11	大和ハウス工業
13	ワコール
14	村田製作所
15	カブコン
16	キーエンス
17	クボタ
18	京都銀行
19	川崎重工業
20	コクヨ
21	関西電力
22	伊藤ハム
23	竹中工務店
24	阪急阪神ホールディングス
25	大阪シーリング印刷
26	ロート製薬
27	吉本興業
28	あきんどスシロー
29	京セラ
30	島津製作所

